

協働事業提案制度

	事業名	提案団体 担当課	事業費 (市負担)	事業概要
1	栗東市 ハローキッズ 2016 (2年目)	栗東市 ハローキッズ 協議会 生涯学習課	400,000円 (300,000 円) 未確定	外国語・異文化体験をテーマに「ハローキッズ2016 in Winter」「ハローキッズ2017 中国語講座」を開催しました。2日間に渡って開催した「ハローキッズ2016 in Winter」では、延べ99人の子どもが参加し、英語を使ったかるた遊びや連想ゲームなど5つのミッションにチャレンジしました。また、呼びかけに応じた立命館大学の留学生4人も参加し、新たな交流の機会をつくることができました。「ハローキッズ2017 中国語講座」では、37人の子どもが参加し、中国語を使ったあいさつなどのレクリエーションのほか、中国の伝統的な楽器「二胡」の演奏を体験し、中国文化に触れることができました。

栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金(元気創造まちづくり)事業

【市民団体活動推進コース】

	事業名	事業団体	事業費 (助成額)	事業概要
1	はなもも市 (1年目)	はなもも市 実行委員会	450,000円 (200,000 円) 未確定	地産地消と地元農業の活性化をテーマに、下戸山マルシェ「はなもも市」と「郷土料理教室」を開催しました。4月と11月に開催した「はなもも市」では、下戸山で獲れた米や野菜の直売のほか、地元の農産物を使った屋台を出店しました。また、餅つき大会やトラックステージでの発表のほか、小動物とのふれあいコーナーを設け、家族で楽しめるイベントとなるよう工夫しました。郷土料理教室では鮎寿司のほか、田楽などの地元の農産物を生かした料理をつくり、子どもも楽しめる事業を実施しました。
2	絵手紙で元気に！！ (1年目)	くりちゃん絵手紙	120,000円 (80,000円) 確定	暑中お見舞い(16名)や年賀状(35名)のほかタオル筆(31名)を使った絵手紙講座を開催し、絵手紙のよさを市民に広め仲間づくりに取り組みました。また、幼稚園・学童保育・子どもひろば・環境講座・コミセンまつり・ボランティアまつりで絵手紙の体験講座を開催し、絵手紙の指導をしながら交流を深めました。会員向けの事業では、月1回スキルアップのための勉強会を実施するとともに、絵手紙団扇100個を市内施設に寄贈したり高齢者への宅配弁当に添える絵手紙づくりに取り組みました。また、コミュニティセンター治田東ロビーにて絵手紙展を常設し、絵手紙の良さと活動内容を広く発信しました。
3	音楽で地域を元気に！ (1年目)	安養寺山音楽会	146,500円 (96,500円) 未確定	日頃から気軽に音楽に触れる機会として年3回の自主企画によるコンサートを開催しました。4月のファミリーコンサートでは200人、8月のちょっといっぶくコンサートでは80人、12月のクリスマスコンサートでは100人の方の参加がありました。また、はなもも市をはじめとする地域イベントにも積極的に参画し(17回)、ステージ演奏のほか楽器演奏体験や楽器づくりなどを実施し、大人から子どもまで幅広い人たちに音楽の楽しさを伝えられるよう取り組みました。

栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金(元気創造まちづくり)事業

【市民団体活動推進コース】

	事業名	事業団体	事業費 (助成額)	事業概要
4	絵本読み聞かせ 「にこにこくらぶ」 (2年目)	絵本読み聞かせ 「にこにこくらぶ」	120,000円 (90,000円)	市内の小学校・幼稚園・保育園・学童・児童館等の施設のほか、はなもも市やボランティアまつりなどのイベントにおいて絵本の読み聞かせを行いました。(計117回)また、滋賀の民話大型手作り紙芝居「はいづかやま」を完成させ、読み聞かせに活用しました。 事業効果の向上のため毎月定例会を実施し、発声練習や反省等を行うことで技術面でのステップアップを図りました。
5	専門的スキルを生かした社会貢献活動事業 (2年目)	NPO法人プロボノ滋賀	487,000円 (200,000円) 未確定	ひだまりの家、草津第2むつみ園、県・引きこもり支援センター、草津フリータイム、栗東市100歳大学、栗東市ボランティアセンターや自治会活動などに高齢者などのスキルを持ったワーカーを派遣し、パソコン教室や美術教室などの支援を行いました。 また、ワーカー交流会やプロボノフェスタを開催し、高齢者等の生きがいに寄与するとともに、研修会や支援先懇談会など、ワーカーの資質向上と支援先の開拓を積極的に行うことで中間支援団体としての基盤確立を目指しました。
6	ハーベスタイン・走井 (2年目)	ハーベスタイン・走井実行委員会	300,000円 (200,000円) 未確定	高齢化のすすむ走井地区の活性化と都市農村交流をテーマに収穫祭「ハーベスタイン・走井」と棚田ボランティアの受入活動を実施しました。 10月に開催した「ハーベスタイン・走井」では、走井産清流米での釜炊きご飯のふるまいや餅つき体験、地元農産物や加工品の直売のほか、自然素材を生かした竹細工遊びやホースセラピー、呈茶によるおもてなしのコーナーを設け地域の魅力発信に努めました。また、民族音楽などの五感に響くバンドの演奏やオーガニックカフェの出店など(8店)、若者の興味を引く工夫を凝らし、200人を超える人々が走井を訪れました。 また、年7回の棚田ボランティアの受入活動では述べ52人のボランティアを受入れ、若者が農林業にチャレンジするきっかけをつくることができました。
7	地域をいかしたまちづくり～史跡「和中散本舗」の定期開場～ (3年目)	NPO法人街道をいかしたまちづくりの会	348,000円 (200,000円) 未確定	毎月第一土曜日に、重要文化財であり栗東市の観光資源である旧和中散本舗を定期的に関場し、観光振興に向けての事業を行いました。葦笛や呈茶など様々なおもてなしを企画し、延べ165人が和中散を訪れました。
8	交通安全グッズ制作・配布 (3年目)	栗東市商工会女性部	160,000円 (120,000円) 未確定	秋の全国交通安全運動の期間に合わせ、地域の子どもの交通安全と健やかな成長を願い、手作りによる交通安全グッズ『馬のキーホルダー』を800個制作し、市内小学校1年生に配布しました。馬のキーホルダーの作成には栗東の間伐材を材料として使用し、子ども達が環境問題を考えるきっかけをつくることとともに、「馬のまち栗東」をアピールし、「ふるさと栗東」に対して理解と愛着を持ってもらえるよう工夫しました。また、治田東小学校6年生のみなさんに標語の作成を依頼し、交通安全の更なる啓発に努めました。

栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金(元氣創造まちづくり)事業

【地域振興協議会コース】

	事業名	事業団体	事業費 (助成額)	事業概要
9	防災啓発～「かまどベンチ」設置事業～ (2年目)	治田西学区地域振興協議会	200,000円 未確定	「安全・安心のまちづくり」として、防災かまどベンチを地域のコミセン及び広域避難場所である小学校並びに中沢グローバル自治会と小柿二区自治会内の公園に設置しました。完成後には「かまどベンチ」のお披露目会として、学区・自治会地域の全住民を対象にした起震車体験などの防災訓練や炊き出しを実施し、地域住民の防災意識の向上と交流活動に取り組みました。また、学童保育所において「かまどベンチ」を利用した焼き芋づくりを実施し、子どもの防災意識の向上に寄与しました。
10	栗東駅周辺環境美化事業 (2年目)	大宝学区地域振興協議会	200,000円 未確定	魅力あふれる駅前を創出するため、栗東駅東口周辺の美化清掃活動を行いました。駅前広場にプランターを設置して200本近い季節の花を植栽したほか、草むしりやゴミ拾い活動を毎月第2土曜日を実施し、環境整備に努めました。また、「コミセンだより」で活動の紹介やボランティアの募集啓発を行うとともに、プランター設置場所に看板を設置し、学区住民の環境に対する意識向上を促す取り組みを行いました。
11	健康で元氣あるまちづくり (2年目)	大宝東学区地域振興協議会	200,000円 確定	健康で元氣あるまちづくりをテーマに、年に2回の講習会を開催しました。 7月に開催した地震対策講習会では49名の参加があり、消防隊員による講話のほか煙中体験と起震車体験を通して防災意識の向上を図りました。11月に開催した特殊詐欺対策講習会では41名の参加があり、滋賀県警防犯アドバイザーの「大宝東学区が一番被害が多い」という話に防犯意識の大切さを改めて考える機会をつくることができました。2回の講習会を通して希薄している地域のつながりを深め、地域に対する防犯防災意識の向上を図ることができました。
12	金勝里山魅力づくり事業 (3年目)	金勝学区地域振興協議会	200,000円 未確定	各自治会の公園や市道・空き地等にスイセンやコスモスを植え、田園風景と里山の原風景に合う花を咲かせ、「こころのふるさと金勝」にふさわしいまちづくりに取り組みました。また、県民の森や道の駅、金勝寺周辺等の遊歩道や空き地等も清掃整備を行い、スイセンとコスモスなどを植えました。
13	地域福祉事業～みんなでつくる地域の絆～ (3年目)	治田学区地域振興協議会	200,000円 未確定	毎月第4水曜日に、コミセン治田の和室と集会室を「憩いの場」として開放し、折り紙教室やイベントなどを実施しました。英語で手遊びや電子ピアノ演奏体験、陶芸教室やブラスバンド演奏などのイベントでは約30～60人の参加があり、多くの交流を生み出すとともに『地域の絆』を深めることができました。 また、地域住民に四季を感じてもらうため、憩いの場で作った折り紙などで作成した壁面飾りをコミセン治田のロビーに飾りました。
14	防災かまどベンチ設置事業 (3年目)	大宝西学区地域振興協議会	200,000円 未確定	霊仙寺住宅と小平井一区自治会に防災かまどベンチを設置しました。霊仙寺住宅では完成後火入れ式を兼ねた炊出しを行い、全42世帯中35世帯が参加し、自治会をあげて防災への意識を高めることができました。また、両自治会においてかまどベンチの設置、運用に関する情報交換を行うなど、自治会同士の連携も図ることができました。